



平成27年2月20日

各 位

会社名 グリーンランドリゾート株式会社
代表者名 代表取締役社長 江里口 俊文
(コード番号 9656 東証2部・福証)
問合せ先 取締役経理部長 渡邊 和雄
(TEL 0968-66-2111)

子会社株式評価損（特別損失）の計上及び
平成26年12月期 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成26年12月期（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の個別決算において、下記のとおり特別損失を計上することとなり、これに伴い、個別決算の前期実績値との差異が発生しましたのでお知らせいたします。

なお、2月13日付開示資料「平成26年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載のとおり、期末配当は5円を予定しており、変更はございません。

記

1. 開示が連結決算発表より遅れた理由

当社は、連結子会社である有明リゾートシティ株式会社の株式評価について監査法人与協議を行い評価損を計上すべきかどうかについて検討しておりました。2月11日時点で子会社株式評価損を計上する方針としたものの、子会社株式評価損の数値については固まっておりました。

評価損計上による決算への影響は個別決算のみで連結決算においては消去され影響がないため、子会社株式評価損の数値は固まっていないものの、当社は2月13日に同日付開示資料「平成26年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」のとおり、連結決算短信を発表いたしました。

本日、子会社株式評価損の数値が確定いたしましたので、開示を行うものです。

2. 特別損失の内容

当社が保有する子会社株式のうち、連結子会社である有明リゾートシティ株式会社の株式について実質価額が著しく下落したため、個別決算において、子会社株式評価損として608百万円を特別損失に計上することといたしました。なお、当該子会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はありません。

3. 個別決算における前年実績値との差異

(1) 平成26年12月期個別業績（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前事業年度実績 (A) (平成25年12月期)	4,904	250	236	151	14.81
当事業年度実績 (B) (平成26年12月期)	4,603	147	199	△488	△47.28
増減額 (B-A)	△300	△103	△37	△640	-
増減率	△6.1	△41.2	△15.8	-	-

(2) 前事業年度との差異が生じた理由

当事業年度は、主力事業である遊園地事業が、多くのお客様の集客が見込まれる繁忙日に悪天候に見舞われたことに加え、夏の記録的な長雨や大型台風の接近により低調に推移したため売上高が減少し、これに伴い、営業利益が減少し、差異が発生しております。

また、2. 特別損失の内容に記載のとおり、子会社株式評価損608百万円を特別損失に計上したことにより当期純損失額が488百万円となり、差異が発生しております。

以上